

NPO部門

優秀賞

NPO法人かのやコミュニティ放送

鹿屋市

団体の紹介・活動の目的

2005年にNPO法人として発足。
2006年8月に地元の企業や個人寄付によってコミュニティ放送局「FMかのや」を開局し、15年目になります。
全国放送や県域放送で取り上げられることの少ない地域密着の地元情報を放送すること、またインターネット放送を通して、全国に向けて大隅の情報発信につとめることが活動の目的です。

活動の内容

おおすみFMネットワーク（「FMかのや」・「FMきもつき」・「FM志布志」）として24時間・365日放送。
地域密着の地元情報や鹿屋市と連携して防災情報や緊急情報を放送しています。
メインの番組「おおすみおはよう！ラジオ」（平日7:30～11:00生放送）は、地域の様々な分野からゲストを迎えてお話をうかがうとともに、その日のテーマに沿ったリスナーさんからの投稿で構成した情報番組です。
また、長雨や集中豪雨、台風の時には、気象情報や注意喚起情報、避難所情報、道路情報などを放送します。

連携・協力している団体など

FMきもつき、FM志布志、大隅地域の4市5町、鹿屋市教育委員会、鹿屋市内の小・中学校、鹿屋警察署、大隅河川国道事務所、鹿屋市内の団体やNPO法人など多数



【スタジオ風景①】「おおすみおはよう！ラジオ」生放送中

FMかのやで制作したパンフレット「西南戦争と鹿屋」の監修者をゲストに迎え、「鹿屋地域における戦い」についてうかがいました。



【スタジオ風景②】「県下一周駅伝応援番組」生放送中

毎年2月には、県下一周駅伝の4日目・郷土入りを応援する番組をリナシティかのやサテライトスタジオから放送しています。



【講座「まちゼミ」の様子】

第4回鹿屋まちゼミに「咬まない話し方講座」で参加しました。講師は「おおすみFMネットワーク」のパーソナリティがつとめました。



【川に親しむ活動】

2018年から地元の川を活用し、子供たちを対象としたイベントを実施。ライフジャケットの正しい着用方法、いかだ下り、河川敷で炭火焼の鮎を実食、樋管や樋門と防災についても学びました。